
九州運輸局メールマガジン 平成27年10月1日 第316号

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日にお届けいたします。

次回発行日は平成27年10月15日（木）です。

◆ 目次

1 現場レポート

- ・ヒューマンエラーによる事故ゼロを目指して～運輸安全マネジメントセミナー開催～
- ・太宰府市立太宰府西小学校にて交通エコロジー教室を開催しました～環境にやさしい公共交通を利用するきっかけに～
- ・9月の船員労働安全衛生月間に、北九州港でサバイバルトレーニングを開催しました～船員や船舶所有者、関係団体から95人が参加～

2 お知らせ

- ・毎年10月は「九州レイルマンス」～九州各地で鉄道のイベントが盛りだくさん！～
- ・10月11日（日）は「いまり海の駅」に行こう！～「ボート&水上バイク無料体験乗船会」と「”青い羽根チャリティー” Marina Sunset Live 2015」が開催されます～
- ・広報誌「国土交通」（2015.10-2015.11）134号が発行されました～特集「進化する造船業」～

3 九州運輸局ホームページアップ情報

- ・報道発表
- ・お知らせ
- ・更新情報

1 現場レポート

◆ヒューマンエラーによる事故ゼロを目指して ～運輸安全マネジメントセミナー開催～

平成17年4月のJR福知山線の列車脱線事故のような人的ミス、ヒューマンエラーを原因と推測される事故が運輸事業の現場では少なくありません。ヒューマンエラーをなくすには経営トップが安全に対して目を向けることが重要です。国土交通省は運輸事業者が経営トップから現場まで一丸となり、安全を優先する企業風土となるよう運輸安全マネジメント制度において運輸事業者を訪れ、その経営トップである社長や市長等に対し様々な評価・助言を行っています。

九州運輸局では運輸事業者の意識及び安全体制向上ための取組の一つとして、運輸安全マネジメントセミナーを9月28日、29日の2日間に開催しました。28日の「ガイドラインセミナー」では、安全管理体制の構築・改善を推進するためのガイドラインに基づき、その取組方法を、29日の「リスク管理セミナー」では事故再発防止のための事故情報の収集・分類・分析方法や分析結果を活用する手法を具体例を交えながら講義しました。バス・タクシー・トラック・鉄道・航空・海運等

様々な立場の運輸事業者約50名が参加し、講義中は重大事故対応訓練の実施方法や内部監査のあり方などについて質問があり、また、終了後のアンケートでも「様々な事例が自社のヒントとなった」といった意見などが出るなど、それぞれでヒューマンエラーをなくすための取組を行っていくことが期待できる結果となりました。九州運輸局では今後とも輸送の安全の更なる向上のために、事業者の実態にあった安全体制について助言するとともに運輸安全マネジメント制度の普及・啓発、浸透・定着に向けて取り組んでいきます。

運輸安全マネジメントセミナーの様子は次のURLからどうぞ。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_316_1.pdf

(総務部 総務課)

◆太宰府市立太宰府西小学校にて交通エコロジー教室を開催しました

～環境にやさしい公共交通を利用するきっかけに～

平成27年9月17日(木)、太宰府市立太宰府西小学校5年生118名を対象に交通エコロジー教室を開催しました。

交通エコロジー教室は、小学校高学年を対象に電車、バス、車などの乗り物を通して地球温暖化対策を学んでもらう事を目的として開催しており、今回は、環境省中央環境審議会会長を務めておられます福岡大学の浅野直人名誉教授に「バスや電車に乗って地球温暖化をふせごう」と題して、小学生にも分かりやすい内容で地球温暖化について講義をしていただき、児童たちも興味を持って熱心に聴き入っていました。

講義の後には太宰府市のご協力により電気自動車の体験授業を行いました。突然の雷雨により、十分に時間をかけた体験授業ができなかったため、児童からは「もう少し見たかった!」の声があがっていました。

九州運輸局においては、子供たちに現在の環境に関して問題意識をもってもらい、今から自分たちにできることは何かについて学習してもらい環境教育に取り組んでいきます。

交通エコロジー教室の様子は次のURLからどうぞ。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_316_2.pdf

(交通政策部 環境・物流課)

◆9月の船員労働安全衛生月間に、北九州港でサバイバルトレーニングを開催しました

～船員や船舶所有者、関係団体から95人が参加～

九州運輸局福岡運輸支局では、海上での船員の労働災害防止を図るため、例年9月に全国一斉に展開される船員労働安全衛生月間中に船員災害防止協会の安全技術指導員、北九州市保健所、医療機関と連携し、「安全衛生に関する訪船指導」、「飲料水の水质検査」、「無料健康相談」等の各種行事を実施しているところです。

本年は当月間中の主要行事として、9月18日に北九州港(新門司)で、当地では十数年ぶりとなりました「サバイバルトレーニング(生存対策講習会)」を船員災害防止協会九州支部、門司・小倉・苅田地区及び洞海地区船員労働安全衛生協議会主催により開催し、「座学」「実技」の両講習に船員や船舶所有者、関係団体等から95人が参加しました。

特に実技講習では万が一、船舶が海難に遭遇した場合の各種救命設備の使用方法をより深く習得するため、日頃体験する機会の少ない膨脹式救命筏の展張、信号紅炎の取り扱いを船員自らの手により行いました。

当日は、あいにく、チリ沖地震の津波注意報が発令のため、実技講習は海上から陸上での実施に変更されましたが、7月に苫小牧沖でのフェリー火災事故の発生もあり、参加者は最後まで真剣な表情で受講し大変有意義な講習会となりました。

講習会の模様は次のURLからご覧下さい。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_316_3.pdf

(福岡運輸支局・若松海事事務所)

2 お知らせ

◆毎年10月は「九州レイルマンズ」

～九州各地で鉄道のイベントが盛りだくさん！～

日本で初めて鉄道が走った日。ご存じですか？

10月14日。なんと明治5年の事です。新橋～横浜間で開通しました。

その10月14日を「鉄道の日」、10月を「レイルマンズ」として鉄道の魅力をPRすべく、鉄軌道各社が九州各地でいろいろなイベントを企画しています。

イベントは、電車基地の開放、ミニSL運行、キャラクターショー、車両展示、運転台体験、記念撮影、保線用カート試乗など、お子様連れに人気のものや、乗り放題乗車券販売、地元グルメ販売などお得なもの、また、全国の鉄道マニアに人気の鉄道関連用品販売など盛りだくさん。この秋、鉄道に乗って鉄道のイベントを巡る旅に出かけてみませんか？

九州運輸局では今後もこのようなイベントを通じて、安全・安心で地球にやさしく、楽しい鉄道の魅力を発信してまいります。

イベントの詳細はこちらのURLからご覧ください。

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2015-0930-keikaku.pdf>

(鉄道部 計画課)

◆10月11日(日)は「いまり海の駅」に行こう！

～「ボート&水上バイク無料体験乗船会」と「”青い羽根チャリティー” Marina Sunset Live 2015」が開催されます～

日時：平成27年10月11日(日) 13時～ 小雨決行

場所：佐賀県伊万里市黒川町福田20番地 「いまり海の駅」特設会場

今年で13回目を迎える「Marina Sunset Live 2015」が上記日程で開催されます。アマチュアバンドの演奏やお楽しみ抽選会のほか、「ボート&水上バイク無料体験乗船会」などの体験型イベントも同時開催されます。ご家族やお仲間を誘って、「いまり海の駅」へ是非お越し下さい。

九州運輸局は「ボート&水上バイク無料体験乗船会」及び「Marina Sunset Live 2015」を後援しています。

各イベントの詳細は、次のURLからご覧になれます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_316_4.pdf

(海事振興部 船舶産業課)

◆広報誌「国土交通」（2015.10-2015.11）134号が発行されました～特集「進化する造船業」～

国土交通省の広報誌「国土交通」134号が発行されました。今号の特集は「進化する造船業」として、九州管内の造船所も紹介されています。

無料の広報誌「国土交通」は隔月発行で、九州運輸局や運輸支局等に備置しているほか、国土交通本省のホームページにも掲載されています。次のURLからご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_004266.html

（総務部 広報対策官）

———— 3 九州運輸局ホームページアップ情報 —————

--- 報道発表 -----

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ -----

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報 -----

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

//////// 編集部より //

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

//

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192